

2022年7月9日

## 第14回「ヒロシマとメノナイトのもとに集い合うセミナー」のご案内

### テーマ「戦争と平和を問い直す」

セミナー開催世話人会  
(片野淳彦 森岡道久 押切恵介 前川吉晴 石谷忠之)

頌主

全国各地のメノナイト教会のみなさんと、みなさんと関心を重ねる友人のみなさんにご案内申し上げます。

表記セミナーを、今年是对面とオンライン会議システム・ズーム(zoom)を併用して行います。北海道から九州までのメノナイト教会のみなさんと、そしてみなさんと関心を重ねる友人のみなさん、一緒に学び、語らい、分かち合うときを持ちませんか。

2月24日に起こったロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、私たちに大きな衝撃を与えました。今回は改めて戦争と暴力の問題を考え、これらにどう向き合っていけば良いのか、そしていけるのかを、学び合い、語り合う機会としたいと考えています。私たちは、暴力と戦争に対して、短期的にそして直接的にはどのような行動ができるのか、また長いスパンで暴力と戦争を予防するためにはどのような行動が出来るのかについて、共に学びましょう。そして今回のセミナーによって、平和主義のメノナイトの信仰に立つ私たちが、これから先、それぞれの平和作りの取り組みを具体的に深め広げてゆければと願っております。

○会場：メノナイト方南町キリスト教会（東京地区メノナイト教会連合）  
〒168-0062 東京都杉並区方南2丁目1-18  
この会場での学び合い語り合いに、ズーム(zoom)を使って参加することができます。

○日程と内容：2022年9月17日(土)午後2時から19日(月・祝日)午後12時30分まで  
《2022年9月17日(土)午後2時から午後5時まで》

- 開会礼拝（30分間を予定しています）
- 【学びと語らい】二つの発題があります。  
「小さな暴力と大きな暴力、およびそのつながり」について考えます。

《2022年9月18日(主日)午前10時30分から午後4時30分まで》

- 午前10時30分からメノナイト方南町キリスト教会主日礼拝出席
- 午後1時30分から午後4時30分まで  
【学び】発題「教会から戦争と平和を問い直す」をテーマにして学びます。
- 【語らい】発題を受けて語り合います。

《2022年9月19日(月・祝日)午前10時から午後12時30分まで》

- 【学び】講師によるお話「平和づくりの実践—難民支援の現場—」
- 【語らいとまとめ】3日間のセミナーを振り返ります。

○参加費用：無料です

○宿泊について：メノナイト方南町キリスト教会には宿泊できません。各自で宿泊先を確保してください。

## “内容の詳細について”

### 《2022年9月17日(土)午後2時から午後5時まで》

#### ●開会礼拝（30分間を予定しています）

賛美しましょう

ロシアによるウクライナ侵攻が始まって以降、何を感じ、考えてきたか、それぞれの思いを語ってみましょう。そのあとみなさんと、祈りの時を持ちましょう。

●【学びと語らい】 この時間は「小さな暴力と大きな暴力、およびそのつながり」について考えます。大きな暴力と言える戦争に反対し、これを防ぐ取り組みと、もっと身近にあるいわば小さな暴力をなくす努力は、どうつながるのか。そして、暴力をふるうこと、ふるわれることの影響はどんな量と質で人と社会、自然にもたらされるのか。自分自身の暴力行使の可能性も含めて、話し合いたいと思います。

アジア太平洋戦争の元兵士たちの戦争体験から、戦争暴力の加害・被害の実際とその影響を考察した発題があります。また、WHO（世界保健機構）の作成した暴力予防プログラムについて紹介します。

### 《2022年9月18日(主日) 午前10時30分から午後4時30まで》

#### ●午前10時30分からメノナイト方南町キリスト教会主日礼拝出席

#### ●午後1時30分から午後4時30分まで

【学び】 旧約聖書・新約聖書のなかの暴力と戦争、イエスの暴力についての教え、キリスト教会の歴史に見る暴力と戦争、メノナイト教会は暴力と戦争にどのように対してきたかなど、みなさんと共に時間をかけて深く広く学びたい対象は多岐に亘ります。今回のセミナーでは、教会が暴力と戦争の被害者であるだけでなく加害者でもあり続けてきたキリスト教の歴史、その中でアナバプテストたちやメノナイト教会はどのように生き抜いてきたか。それらを学び、振り返りながら、私たちキリスト者にとっての暴力と戦争を考えたいと思います。発題と質疑応答を含めて話し合しましょう。

なお、この学びの発題者 片野淳彦（かたのあつひろ）さんは、下記参考文献1に紹介しました『イエスは戦争について何を教えたか』ロナルド・J・サイダー著を取り上げ発題します。みなさんには事前の一読されることをお勧めします。

●【語らい】 さらに、私たちが暴力と戦争に対して短期的にそして直接的にはどのような行動ができるか、また長いスパンで暴力と戦争を予防するためには、どのような行動ができるかについて話し合います。

### 《2022年9月19日(月・祝日)午前10時から午後12時30分まで》

●【学び】 平和づくり活動に携わる方として、認定NPO法人難民支援協会（JRA）の藤代美香さんを講師としてお招きし、お話を伺います。JRAは1999年から20年以上に渡って、70ヶ国7千人以上の難民を支援してきました。藤代さんは、そのJRAで広報を担当されています。メディアや自社媒体を通じた情報発信、イベントの企画運営などを通じて、日本に逃れてきた難民について認知を広げる活動をしています。TAFMCの弥生台教会の教会員でもある藤代さんに、平和づくり活動の実践として、難民支援活動の実際について語っていただきます。お話の後に質疑応答の時間も設けます。平和づくり活動を自分たちに引き寄せて考える機会として用いていきましょう。

●【語らいとまとめ】 今回のセミナーを振り返り、感想や気づき、これからの私たちひとりひとりの平和作りについて分かち合い、祈りの時を持って閉会します。

○参加申込期日：2022年8月20日(土)までに、方南町キリスト教会での対面参加か、それともズームでの参加か、を明記して、石谷までEメールでお申込みください。なお、コロナ禍の状況によってはズームのみでの開催になる可能性があります。この場合は、メールで、参加者のみなさまにお知らせします。

※ズームのみで開催の場合、方南キリスト教会での対面参加申込者には、宿泊キャンセルを確実にしていただくため電話でもお知らせします。**対面参加者は、申込みの際に電話番号も明記してください。**

石谷のEメールアドレス [ishiyatadayuki@gmail.com](mailto:ishiyatadayuki@gmail.com)

※今回のセミナーにズームで参加される方には、下記の世話人からズーム会議アドレスなどをEメールでお送りしますので、Eメールの使用が必要となります。またズーム会議に参加いただくには、ご使用中のパソコンやスマートフォンで、インターネットを使用できることが必要です。

※参加にあたっては、あらかじめ、ズームのアプリケーションをインストールしておくことをお勧めします。

※世話人が、ズーム会議アドレスを付記しメールを開催日の3日前までに送信します。このEメールにあるズーム会議アドレスをダブルクリックして参加してください。

○自由献金としてこの集いの講師の活動を支援する目的で郵便振替での献金を受け付けます。

【郵便振替】

- ・口座番号：01330-3-95440
- ・加入者名：アデルフォイの会
- ・献金受付期限：2022年10月11日(火)まで

※この郵便振替口座は、広島メノナイト・キリスト教会が所有するものです。献金を送金される際は、郵便振替用紙の通信欄に「セミナー講師献金」とご記入をお願いします。

○世話人

日本メノナイトキリスト教会協議会平和宣教センター 片野淳彦  
東京地区メノナイト教会連合 メノナイト方南町キリスト教会 押切恵介 森岡道久  
日本メノナイト・キリスト教会会議 霧島キリスト教兄弟団 前川吉晴  
日本メノナイト・キリスト教会会議 広島メノナイト・キリスト教会 石谷忠之  
事務局担当者：〒732-0016 広島市東区戸坂出江1丁目2-25-401 石谷忠之

○参考文献

1. 『イエスは戦争について何を教えたか』—暴力の時代に敵を愛するということ—  
ロナルド・J・サイダー著 あおぞら書房 2021年発行 2600円+税
2. 『ヤバい神』—不都合な記事による旧約聖書入門—  
トーマス・レーマー著 新教出版社 2022年発行 2200円+税
3. 『日本軍兵士—アジア・太平洋戦争の現実』(中公新書)  
吉田 裕著 中央公論新社 2017年発行 820円+税

以上